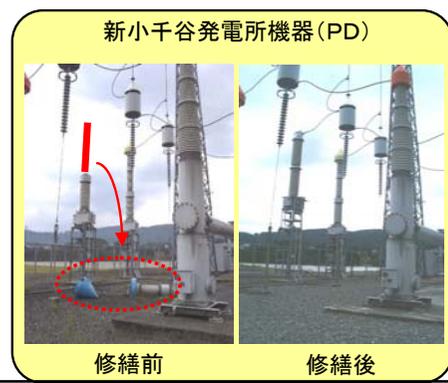
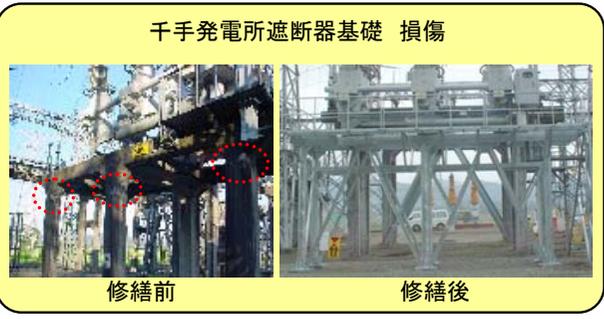
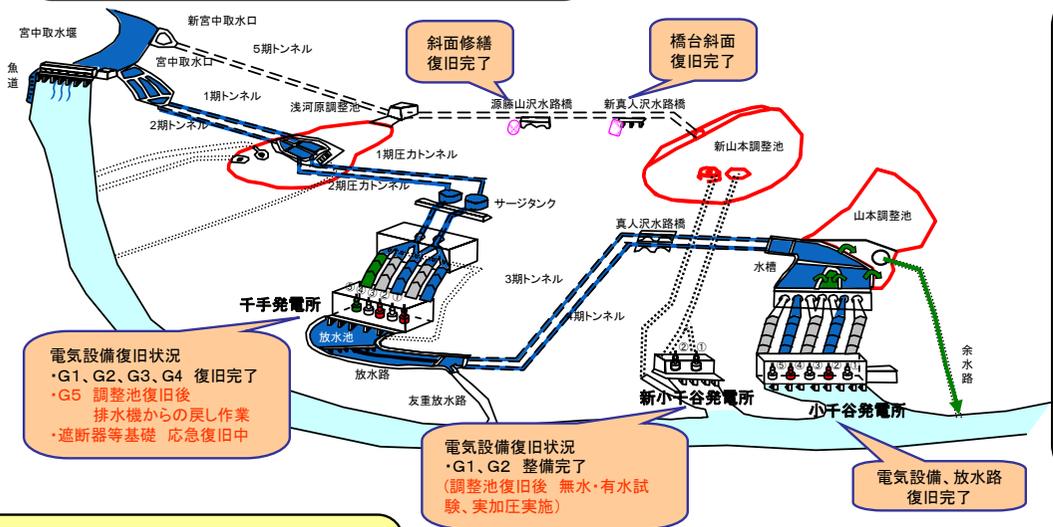


新潟県中越地震以降の 信濃川発電所復旧状況

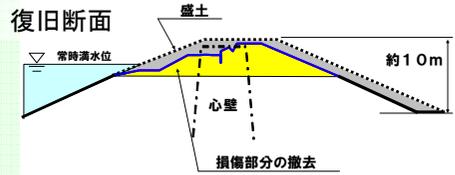
平成18年2月10日
東日本旅客鉄道(株)

信濃川発電所電気設備・水利工作物復旧状況

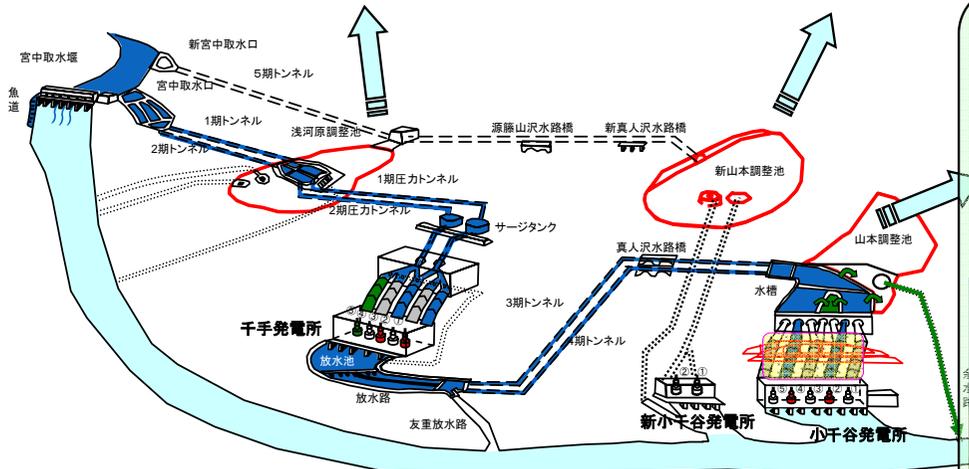
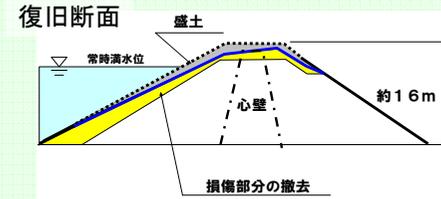


調整池の復旧状況

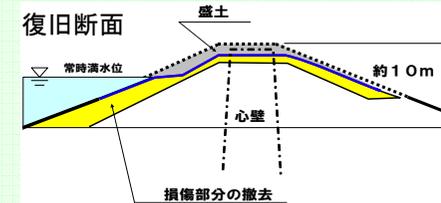
浅河原調整池



新山本調整池

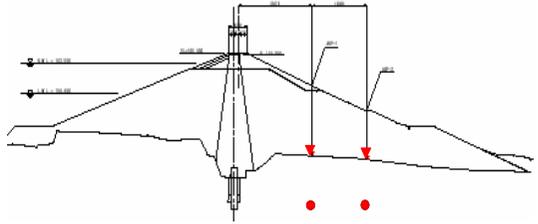
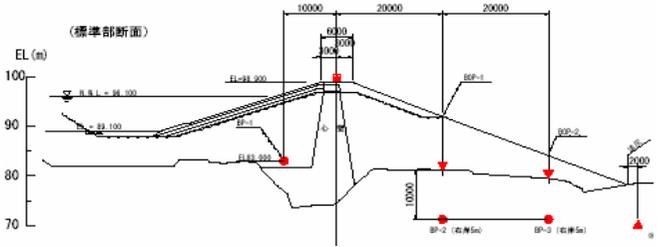
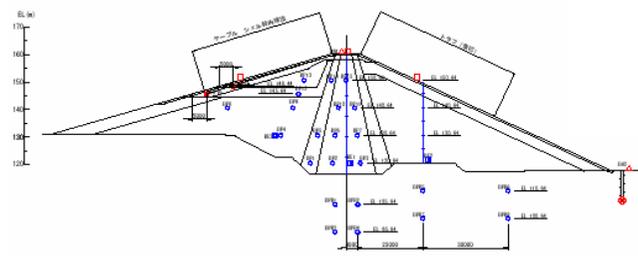


山本調整池



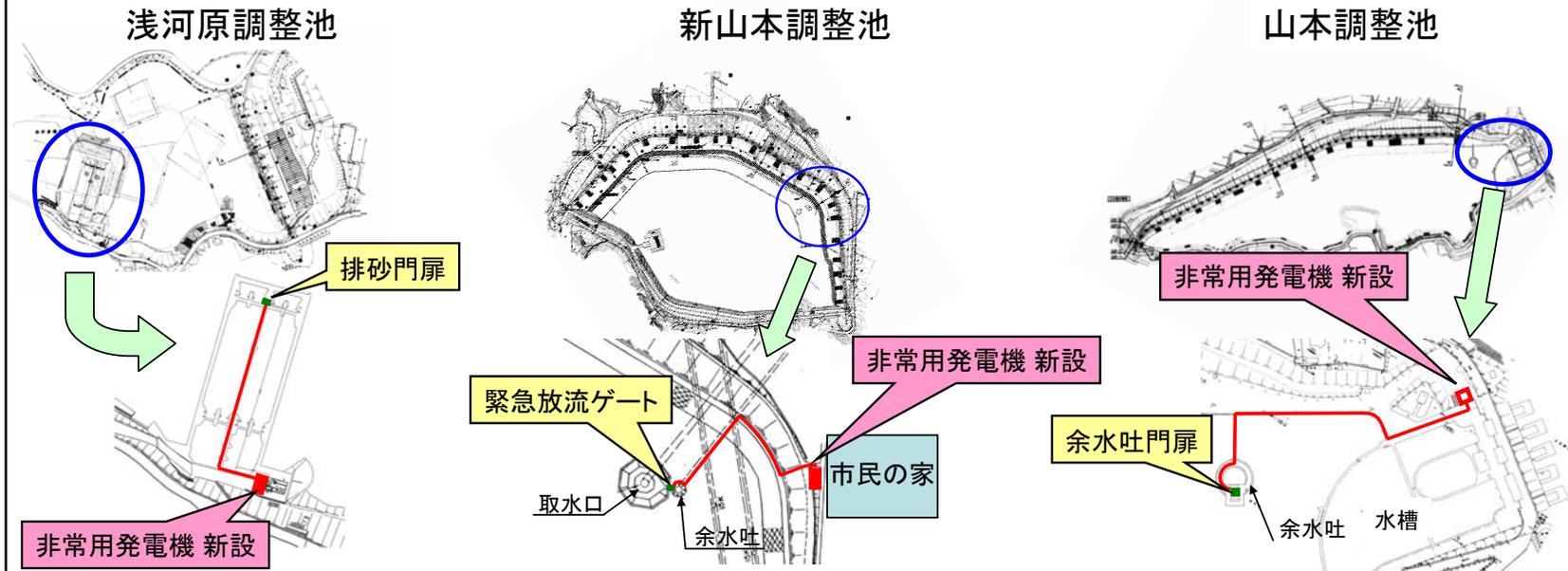
安全対策 1

地震計の設置など調整池計測器や堤体観測システムの充実を図りました。

箇所	計測項目	計測方法	設置箇所 (代表断面)
浅河原調整池	漏水量	自動	
	変形	測量	
	堤体浸潤線	自動	
	間隙水圧	自動	
	地震	自動	
山本調整池	漏水量	自動	
	変形	測量	
	堤体浸潤線	自動	
	間隙水圧	自動	
	地震	自動	
新山本調整池	漏水量	自動	
	変形	測量	
	堤体内間隙水圧	自動	
	基礎岩盤間隙水圧	自動	
	土圧	自動	
	沈下	自動	
	地下水位	自動	
	地震	自動	

安全対策 2

緊急時、停電しても調整池から水を抜くことが出来るよう
非常用発電機を各調整池に設置しました。



非常用発電機建屋



非常用発電機



試験湛水

調整池の復旧に伴い、水を貯める試験を行い、堤体の安全性を確認しています。

- ① 1m/日のスピードで水位を上げ、常時満水位で24時間保持したのち、1m/日のスピードで水位を下げます。
- ② 通常運用と同じスピードで水位を上げ、常時満水位に達したところで大規模地震の発生を想定し、緊急に調整池の水を抜く試験を行います。
- ③ 通常運用と同じスピードで水位を上げ、常時満水位に達したところで通常の運転に準じた発電を行い、水位を急低下させます。

